(別	紙	4	(2))	

目標達成計画	

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体 的な計画を記入します。

事業所名 グループホームつ(し

【目標達成計画】							
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間		
1	8	成年後見人制度の勉強	つくし事業所での全体勉強会	介護保険課に依頼し、成年後見人制度の勉強 会をつくし事業所全体で実施する 育成会議にかけ、日時の調整を行い、職員全体 のスキルアップを図る	6ヶ月		
2	6	身体拘束をしないケアの実践	身体拘束と玄関の開放に向けて	身体拘束をしないケアについて、つくし事業所全体での勉強会を行う。また、職員配置を考え、玄関の開放をする 声掛けを行い、見守りを強化し、自由な空間を作り出し、快適なホーム作りを目指す	6ヶ月		
3	7	虐待の防止の徹底	言葉の虐待廃止	職員間での言葉遣いに注意し合い、接遇についての勉強会を行う 夜勤帯のケアについては徹底して行い、職員一人ひとりの意識を高めていく	12ヶ月		
4					ヶ月		
5					ヶ月		

注)項目の欄については、<u>自己評価項目のを記入</u>して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して〈ださい。 注)完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。